

教員向け 法教育推進セミナー

中学生の部

～ルールづくりの授業を通して～

令和4年8月18日（木）
渋谷区立笹塚中学校
西崎 弘人

1. はじめに（自己紹介）

氏名：西崎 弘人

出身地：東京都（西東京市）→神奈川県厚木市→東京都大田区在住

経歴：某予備校社員（3年間）

神奈川県平塚市立旭陵中学校（非常勤講師 1年間）

神奈川県中郡大磯町立国府中学校（臨時的任用教員 1年間）

目黒区立第四中学校（3年間）

目黒区立大鳥中学校（6年間）

渋谷区立笹塚中学校（現在2年目）

部活動：ソフトテニス部顧問

研究歴：東京都中学校社会科研究会 公民専門部会

令和3年度 全国中学校社会科研究会 公民分科会 授業者

2. 授業の概要①（学習指導案より）

- 社会科の目標である「**国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎**」を育む。
 - **対立と合意、効率と公正**といった社会科の見方・考え方を習得していくことは、よりよい公民としての資質・能力の基礎となる。
- ルールづくりを実際に行わせることにより、対立から合意に至る過程を体験させるとともに、**ルールの意義**について理解させる。
 - **世の中はさまざまな立場の人たちで成り立っていることや、すべての要望をすべて実現することは困難であること、ルールがあることによって平和で安全な社会が実現できていることを理解させるための工夫。**
- 第3～4時のロールプレイング及び発表では、**法律の実務家を招いて、より専門的な観点から**単元の内容への理解を深めることを目標とする。

2. 授業の概要②（学習指導案より）

時程	学習内容	評価計画
第1時	【対立と合意・効率と公正】 <ul style="list-style-type: none">・ 防災倉庫の設置場所についての話し合いを通じ、対立から合意に至る過程で大切な視点である、効率・公正といった見方・考え方を学ぶ。	
第2時	【模擬町内会を実施しよう①】 <ul style="list-style-type: none">・ 法務省作成のルールづくりに関するDVDを視聴する。・ 自らの立場を決め、より良い公園のルールづくりを行う（個人作業）。	主体的に学習に取り組む態度
第3時 (本時)	【模擬町内会を実施しよう②】 <ul style="list-style-type: none">・ 法律の実務家を交えたかたちのロールプレイング形式で、より良い公園のルールづくりを行う（グループワーク）。・ 作成したルール案を、プレゼンテーションソフトにまとめる。	主体的に学習に取り組む態度
第4時 (本時)	【模擬町内会を実施しよう③】 <ul style="list-style-type: none">・ 各班が作成したルール案を発表し合い、質疑応答を行う。・ 各班が作成したルール案や、話し合いの内容を法律の実務家を交えて振り返る。	主体的に学習に取り組む態度
第5時	【学習の振り返り】 <ul style="list-style-type: none">・ 発表内容を振り返る。・ レポートを記入する。	知識・技能 思考・判断・表現

2. 授業の概要③

第3時（ロールプレイング）

- ・ 与えられた条件下・役割の中での**ルール**
の作成
- ・ より良い公園の使いみちを考える

第4時（発表・ワークショップ）

- ・ 作成した**ルールの発表**
- ・ **専門家からのフィードバック（ふり返り）**

2. 授業の概要④

第3時（ロールプレイング）

時間	学習内容 ・ 学習活動
①導入	<模擬町内会への見通しをもつ>
②展開	<模擬町内会を行う> ・ 第2時で作成した個人案をもとに、ロールプレイング形式でルール作りを行う。 ・ 作成したルール案は、なぜそのようなルールにしたのかも説明できるようにする。 ・ ルール案の決定方法を考える。
③まとめ	<本時のまとめと次回の流れについて説明する>

2. 授業の概要⑤

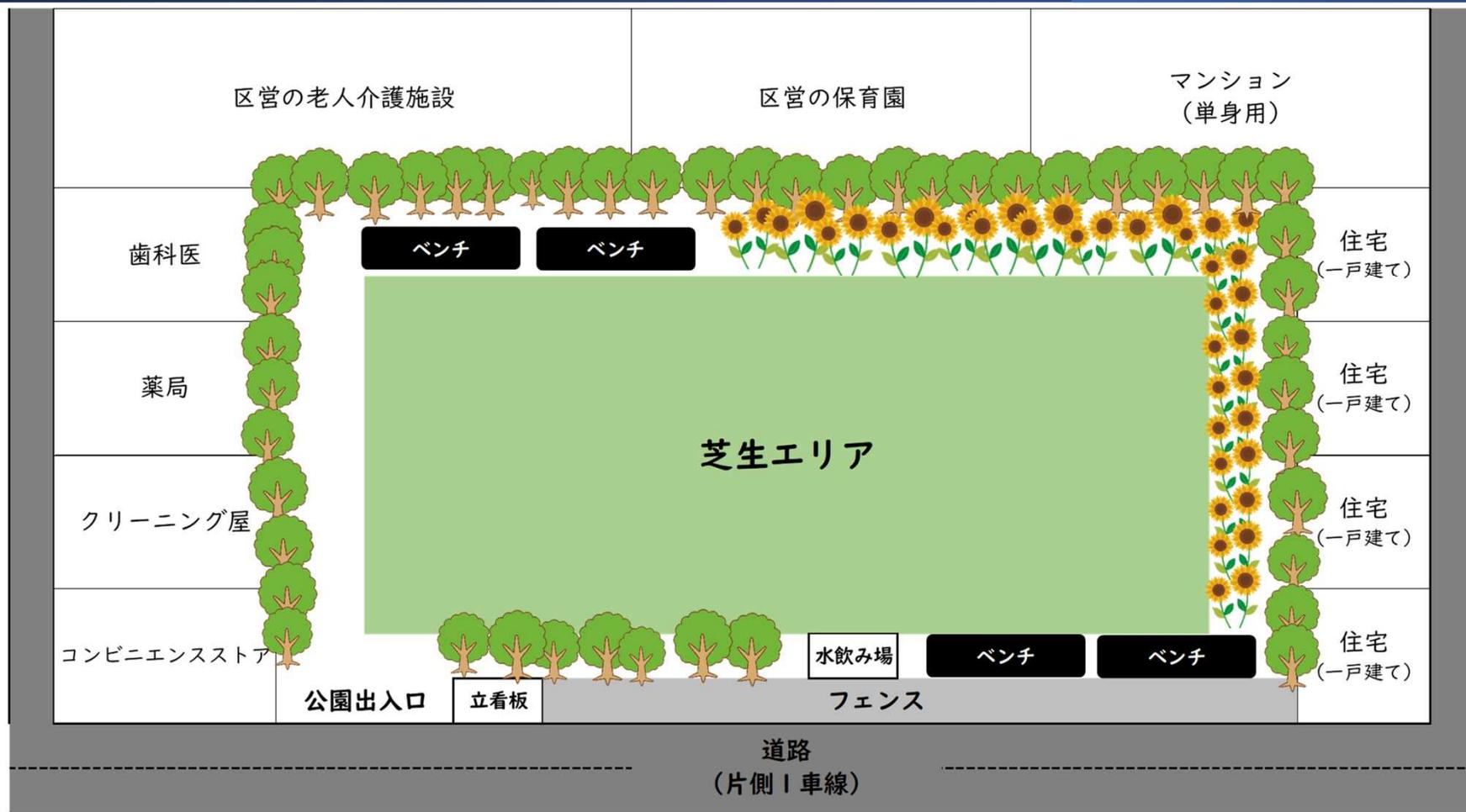
第4時（発表・ワークショップ）

時間	学習内容 ・ 学習活動
①導入	<発表会への見通しをもつ>
②展開	<発表会を行う> ・ 第3時に作成したルール案や決定方法を、各班3分程度で発表し、質疑応答を行う。 <話し合いのふり返りを行う> ・ 作成したルール案や、話し合いの内容、ルールの決定の方法について、法律の実務家からの講評をもらう。
③まとめ	<本単元で学んだことをワークシートに記入する>

3. 実際の授業の内容①（設定）

- ① 公園自体はテニスコート2面程度であり、表面は芝生でおおわれている。
- ② 遊具は特になく、ベンチが4つほどと水飲み場が設置されている。
- ③ 防球ネットのようなものはない
- ④ 立て看板に書いてある、<今から20年前に作られた公園利用ルール>
 - 花火やたき火など、火器を使用しないこと。
 - イヌなどのペットは放たないこと。
 - 深夜に騒いだり、周囲の住民の迷惑となることはしないこと。
- ⑤ 地区内には、他に球技を行うことができる公園等の公共施設は存在しない。
- ⑥ 公園の周囲には、一戸建てやマンションなど住宅のほか、区の施設や商店などが立地している。

3. 実際の授業の内容②（公園図）



3. 実際の授業の内容③（ロールプレイング）

話し合いの
参加者

プロフィール

原宿さん

70代男性。公園近くのコンビニエンスストアのオーナー。

鉢山さん

30代女性。0歳4か月の子がいる母親で、自身は現在育休中。

代々木さん

10代女性。区立の中学校に通う中学生。女子サッカーのクラブチームに参加しており、公園でもサッカーをしている。

上原さん

20代男性。3年前に関西から上京した公園近くに住む大学生。公園では読書、ギター、飲酒などをしたい。

広尾さん

40代男性。渋谷区教育委員会の施設課勤務。

法律の実務家

渋谷区から派遣され、今回の話し合いに法律の実務家というかたちで参加している。

実際の授業の様子をご覧ください。

4. 実際の授業の内容④ (生徒がつくったルール案①)

- ① 使う目的によって場所を区切る。その場にあった使い方を
するように。

<ボールスペース> <遊具スペース>

<飲食スペース> <植物鑑賞スペース>

※ボールスペースでのバッティング、硬式ボールの使用は禁止。
(軟式は使用を許可する)

- ② 火、木、日曜日は午後11時まで飲食スペースでアルコールも
ありとする。しかし滞在時間は**2時間**とする。
(コロナ禍のため)

4. 実際の授業の内容④ (生徒がつくったルール①)

- ③ 他人への**迷惑行為**などがあった場合にも⑤を適用することとする【ルールに反している行為や、法に触れる行為。暴力的行為や卑猥な言動などが挙げられる。】
 - ④ 個人のごみはしっかり持ち帰ること。公園をきれいに使ってください。
 - ⑤ 以上の**ルールに従わない場合2000円以上5000円以下の罰金**または**出禁**とする。
- ※私服でALSOK(あるそっく)が見回っております。指摘されたら素直に従ってください。従わない場合は⑤を適用することとする。

4. 実際の授業の内容④ (生徒がつくったルール案②)

- ① ボール遊び等は公園中央の決められたエリア内(防球ネット内)でのみ行うことができる。
- ② 夜間帯(21時から5時)、公園利用者は近隣の住民に**迷惑**が掛からないよう静かにすること。
- ③ **4人以上での飲酒を禁止**する。
- ④ 長時間 (**2時間以上**) のベンチの使用を控えるようにする。
- ⑤ 思いやりを持って公園を使用しましょう。

4. 実際の授業の内容⑤

(ルールづくりを通して・作成されたルールから
見えたもの)

■ 手続きの公正さ

■ 公園をエリアに分け、どの立場でも利用しやすくする等の配慮

…どんな立場でも受け入れられるルール(機会・結果の公正さ)

■ 希望者の多い時間帯に、球技を可能にする等の配慮

…限られた資源(公園)を無駄なく効率よく使用する意識

■ 文言の曖昧性について

例1) 迷惑になる行為はお控えください。

例2) 大勢で騒がないでください。

例3) お酒は適量に

…どこまで細かく規定するかについて、多くの質疑が出されました。

4. 実際の授業の内容⑥（生徒のレポートから）

2. 「模擬町内会を開こう！～より良い公園の使いみちは～」を通じて、<本時の問い>私たちの暮らしの中で、きまりとはどのような役割を果たしているのだろうか、について考えたことを書こう。

私たちの暮らしの中であるきまりは、私たちがより安心して快
的に暮らせるようにするためにあるものだと思う。なぜなら、
ルールがないと、みんなが好き勝手に振る舞って收拾が
つかなくなり、場合によっては犯罪等が起こってしまう可能
性もあるからだ。ルールは、ある程度行動を制限し、そういった危
険行為を自制させる役割を果たしていると思う。今回の模擬町内
会では、それぞれに違う立場や考えを持つ人達が話し合うというも
で、中々意見がまとまらなかった。また、他の班が作ったルールを
見て、「私たちのルールも、とこうの方がよかたかもしれない」と考える場
面もあった。でも、そうした話し合いの中で起こる対立や、他の違う
意見・考えをとり入れた分だけ、よりよいルールに改善されていた
と思う。「絶対に正しいルール」は存在しなくても、「よりよいルール」とは、
たくさんの意見、対立といった過程を経て成り立、ていくものだと
思う。

2. 「模擬町内会を開こう！～より良い公園の使いみちは～」を通じて、〈本時の問い〉私たちの暮らしの中で、きまりとはどのような役割を果たしているのだろうか、について考えたことを書こう。

・きまり(ルール)があることで、問題や対立を減少させることができ、解決することもできる。また、人々が安全に(安心して)暮らすことも可能になる。だが、きまり(ルール)が厳しいと安全面ではいいが、自由や暮らしやすさは少なくなってしまう。きまり(ルール)がゆるいと自由さは求められるが安全面は少なくなってしまうという面がある。そして、きまり(ルール)が決定されて適応され役割を果たすまでのかていが難かしいが大切である。全ての人々がまもることができる、行うことができるきまり(ルール)づくりには、人によってかいしゃくの仕方が違うため言葉選びを意識して決めていく(たくさん量×、最大5個まで)など、細かく書き明確にすること、物を健設しても、その費用はどこから出し、設置後の効果をよく考え、最終決定も、全員の意見を尊ぶうし、納得するまで話しあう、代表者で決定、多数決、第三者に客観的(多方面)で見てもらうなど、公正・公効を求めきまりがっくられている。

これらのかていをえて、きまりが作られているため人々が納得して、安全に暮らすことができ、役割を果たすことができていると思いました。

2. 「模擬町内会を開こう！～より良い公園の使いみちは～」を通じて、〈本時の問い〉私たちの暮らしの中で、きまりとはどのような役割を果たしているのだろうか、について考えたことを書こう。

僕は今回の授業を受け、ルール・きまりは いろんな人が安心・安全に
くらせるためにあると思いました。ルールがあることでトラブル
をさげられ 普段の生活が安心へと変わると思いました。僕はルール
を決める時に一番大切だと思うのは少数意見を聞いて考
えることだと思いません。なぜなら、ルールは全員が安心・安全にくら
せるためにあるので、多数意見だけを聞いてルールを決めるのでは
ない、少数の人たちも納得できるようにルールをつくることが一番大切
だと思いました。今回この授業を受け、ルールの大切さを決める時の
大変さを身をもって実感できました。これから自分達が大切なこと
を決めるときには、この授業が学んだことをいかしてみんな
が納得とくできるようなルール・きまりをつくりたいと思いません。

2. 「模擬町内会を開こう！～より良い公園の使いみちは～」を通じて、〈本時の問い〉私たちの暮らしの中で、きまりとはどのような役割を果たしているのだろうか、について考えたことを書こう。

きまりとは公正・平等でみんなが楽しく安全に暮らすためのものだと思います。きまりがないと必ず誰かがいじめや気持ち悪くなると思います。ですがきまりがあればその決まりに対し不満を持つ人もいます。それを解決するために僕たちも色々な話し合いをします。話し合いをするときは色々な意見が出ると立することがあります。それを解決するためにはみんなの意見を大切に「公正」して、なるべく効率的に決めなければいけません。今回、話し合いでみんなの意見を聞いて、それをどのようにすればみんながいじめやいじめのない公正・平等なきまりが作れるのかを考えたが話し合いのが難かしかたです。それと前のようになっている国や学校のルールはしっかり考えた平等に暮らすために作られているという事に気がつけました。

2. 「模擬町内会を開こう！～より良い公園の使いみちは～」を通じて、〈本時の問い〉私たちの
くらしの中で、きまりとはどのような役割を果たしているのだろうか、について考えたことを書こう。

ルールはみんな(年齢や・地域の方)が安心・安全・楽しく生活していくためにあると思います。事故を防止し、悪い事をしてら場合により、罰があたえられるので悪い事(事件・犯罪)が減り安心に、一人一人が平等で楽しく暮らせる役割を果たしていると思います。ルールがあることでこの街はなりたっているのだと思います。ルールがなく皆が自由に過すとトラブルが発生し心地良くない場所になっていくと思います。また、そのルールを決めるときも、全員が平等で公平かたをも考えながら決め、最終的に決定は効率を優先しムカ少なく決定するか、公正を優先し一人一人を大切に決定するかなどを考え決めなければいけません。あつく難しいな思いました。費用をどこから取るかなども考えこの世の中のルールを考えている人は本当に多いなと思える授業でした。今後も着々やあの街をつくるため私達は細心のルールでも、こま、つくってあげたいな思いました。

2. 「模擬町内会を開こう！～より良い公園の使いみちは～」を通じて、〈本時の問い〉私たちの暮らしの中で、きまりとはどのような役割を果たしているのだろうか、について考えたことを書こう。

決まりとは社会をより良くするためにほりかさないものだと思う。

様々な価値感をもった人が同じ場所で同じように生きていく中で、

それぞれ不満がでる。しかし、そこを互いに妥協し合っているから

合意をつくり出すなければ、解決することはない、自分の好きなように

生活をして互いに不満がでてしまう。その中(凶)民の思いをすしてでも

減らすため、人の価値感だけで生活をしていこうにするため、決まりが

あり、「良いこと」「悪いこと」の基準ができたのだと考える。

このことから決まりは、人それぞれちがう価値感で生活する中で

不満を減らしていくため、「良いこと」「悪いこと」の基準を示し、

多数の人が悪いことと感じるもの(示されている決まりを破ること)を

しないように意識を高めていく役割、そして実際に罰を与えることで

みんなに決まりを守らせる役割を果たしている。

4. 実際の授業の内容⑥

(作成したルールに対する教師側のふり返し)

- ① 「ルールなんていらない…」？
…放っておいたらさまざまな対立が生じてしまう
- ② 細かくエリアを分ける方法 (防球ネット)
…公正さには配慮できるが、効率さや、コストの問題
→税金の役割につながる部分
- ③ ルールはおおざっぱ過ぎず、細かすぎず…
…罰則のあるルールに関してはより細かく、明確にしなければ運用が難しい
- ④ そもそもルールに罰則は含めることができる？
→法律や条例との関わり

4. 実際の授業の内容⑦ (ルールの決め方について)

- A : 全会一致…最も公正だが現実的に難しい
- B : 多数決 …効率を重視 多数の意見が反映されるが、少数意見がないがしろにされる可能性
- C : 代表者 …公正と効率のバランスを取った考え方
- D : 第三者 …効率さを重視した決定方法だが、公正から大きく離れる場合も

→A～Cを選択する班が多く見られました。いずれの場合も長所・短所があるというまとめを行いました。

5. 授業の工夫について

いかに**対立**を
起こせるか

設定の工夫

…身近な公園・役割について

いかに
「**教えない**」
で**学ばせる**か

活動型授業

…あえて教えず、気づかせる

いかに**今後**に
つなげるか

**役所の施設課役
税金・条例など**

6. 生徒アンケートから①（授業の理解度・満足度）

質問内容	数値
■ 今回の単元の学習を通じ、私たちの生活の中で「きまりがどのような役割を果たしているのか」を理解できましたか。 (1:まったく理解できなかった ~ 4:とても理解できた)	3.67
■ 今回のような「生徒主体の活動型授業」についてどう思いますか。 (1:二度とやりたくない ~ 4:ぜひまたやりたい)	3.75
■ 今回のような、「専門家を招いた授業形式(ワークショップ)」についてどう思いますか。 (1:二度とやりたくない ~ 4:ぜひまたやりたい)	3.78

6. 生徒アンケートから②（授業の感想）

- 班で話し合いをしたときに、**誰かの要望をかなえるためには誰かが我慢しなければならぬ**ことが多くあって、そのたびにお互いが絶対に譲らなかったらどれだけ話しあっても決まらなくなってしまうので、どこかで自分が妥協点を見つけられるように意識して過ごしたいと思いました。
- **ルールは大切だと改めて思いました。**自分や自分以外も利用する場所や物に対してしっかりと決まり・ルールを作り、**みんなで守ることが大切だし、ルールを守って遊ぶことによって、公園以外の場所でもその場所のルールは守ろうという気持ちにも変化するし、良い力がつくと思った。**
- 様々な意見も出て対立することがあり、それをどのように解決するか考えながら話し合うのは難しかったけれど、公正・平等を考えて最終的にいいルールができたと思った。また**ルールはみんなが気持ちよく暮らすためのもの**ということも、**改めて考えることができた。**

7. 今後の課題

■ 設定のさらなる工夫

…対立を起きやすくするための設定づくり

➡対立がより起きる設定であればあるほど、生徒は
ルールの必要性に気付くはず。

■ 専門家がない場合の授業展開

…法務省作成の動画の活用（後半部分を後で見せる）

…生徒の発表内容、質疑応答の内容を踏まえて、
どのように授業者がふり返りを行っていくのか

➡活動あって学びなし、とならないように。



8. おわりに

- ルールの意義を、ルールの作成を通じて考えさせることは、**対立と合意、効率と公正といった重要な見方・考え方を学ばせるために非常に有効**である。
- 生徒にとっては、ルールを守る側ではなく、**ルールを作る側に立ってみて気づいたことも多かった**。
- **法務省の教材(DVD)の視聴や、専門家が入ることで、生徒の活動をより具体的にまとめることができた**。生徒にとっても、専門家から聞くアドバイスや講評に対し、**現実味**をもって受け止めていた。

現代社会②

模擬町内会を開こう！ ～より良い公園の使いみちは～	教：p.17～26 資：p.18～23	年 組 番 名前
<本時の問い> 私たちの暮らしの中で、きまりとはどのような役割を果たしているのだろうか		

Ⅰ. 模擬町内会を開こう！

●私たちの暮らしにおいても、「対立」が起こり、「合意」が必要となる場面はたくさんあります。ここでは、ある公園を例に、実際に起こり得る「対立」について、みんなが納得できる「合意」を作ることに挑戦してみよう。

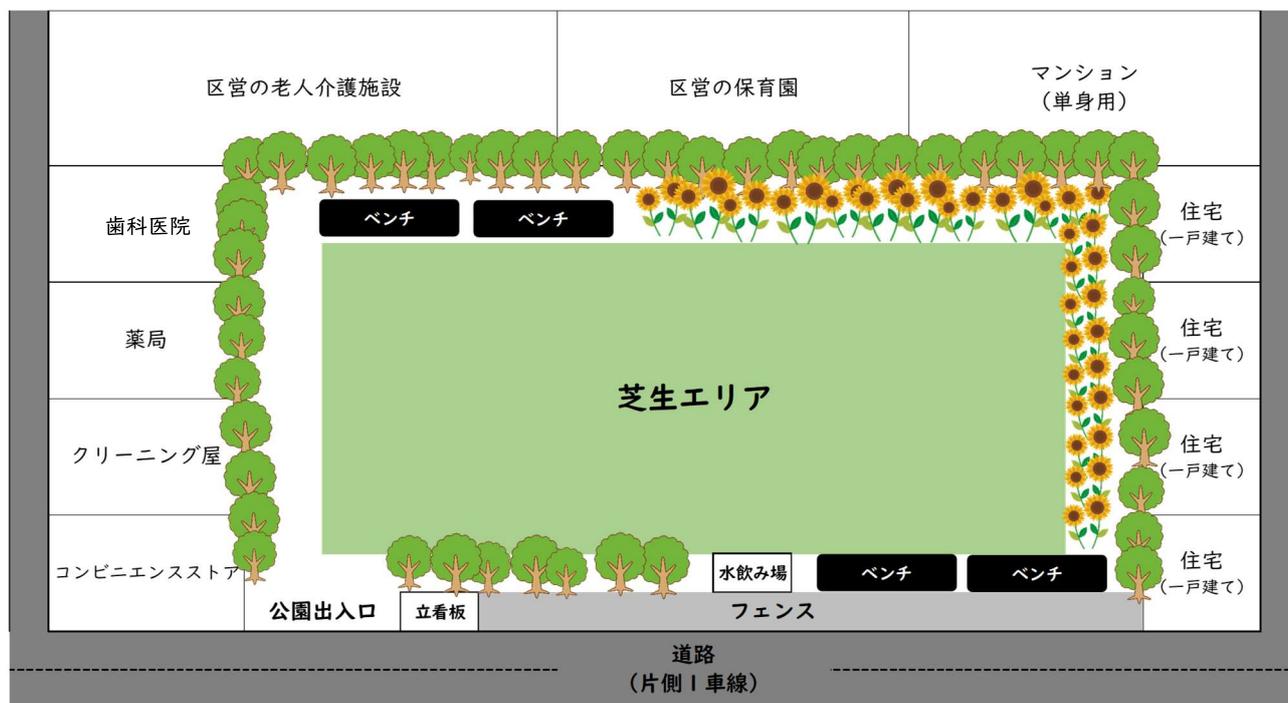
①公園の利用施設概要や話し合いの参加者を確認しよう。

大都会である渋谷区の笹幡地区にある笹幡ひまわり公園では、住民や利用者の間にさまざまな問題が起こり、区の担当者にもさまざまな意見が寄せられています。そこで、より良い公園の使い方についてルールを定めるために、笹幡ひまわり公園の関係者が集まって話し合うことになりました。付近の住民や利用者の立場に立って解決策を話し合ってみよう。

<笹幡地区にある笹幡ひまわり公園の施設概要>

- ① 公園自体はテニスコート2面程度であり、表面は芝生でおおわれている。
- ② 遊具は特になく、ベンチが4つほどと水飲み場が設置されている。
- ③ 防球ネットのようなものはない
- ④ 立て看板に書いてある、<今から20年前に作られた公園利用ルール>
 - 花火やたき火など、火器を使用しないこと。
 - イヌなどのペットは放さないこと。
 - 深夜に騒いだり、周囲の住民の迷惑となることはしないこと。
- ⑤ 地区内には、他に球技を行うことができる公園等の公共施設は存在しない。
- ⑥ 公園の周囲には、一戸建てやマンションなど住宅のほか、区の施設や商店などが立地している。

<笹幡ひまわり公園の園内図>



現代社会②

<話し合いの参加者とプロフィール>

話し合いの参加者	プロフィール
原宿さん	70代男性。公園近くのコンビニエンスストアのオーナー。住居も近所に構え、笹幡ひまわり公園には同年代の妻とよく散歩等で通っている。公園に植えられている夏のひまわりを見られるのを楽しみにしている。高齢のため少し足が不自由である。
鉢山さん	30代女性。0歳4か月の子がいる母親で、夫はIT関係に務めるサラリーマン。自身は現在育休中で、笹幡ひまわり公園にはよく子どもを連れて散歩に来ており、芝生エリアでレジャーシートを敷いて過ごすこともある。
代々木さん	10代女性。笹幡ひまわり公園近くに住んでいる、区立の中学校に通う中学生。部活動は学校ではペーパークラフト部に所属しており、水曜日と土曜日は女子サッカーのクラブチームに参加しているが、その他の曜日は笹幡ひまわり公園で自主練をしている熱心なサッカー少女。
上原さん	20代男性。3年前に関西から上京し、公園近くに住む大学生。公園では日中はベンチに座って読書をしたり、ギター練習をしたりしているが、天気の良い夜などは大学の友達とコロナ対策として公園内でお酒を飲むこともある。
広尾さん	40代男性。渋谷区教育委員会の施設課勤務。区内の公園について維持・管理を担う部署で働いており、区民の笹幡ひまわり公園に対する満足度を上げようと、日々奔走している。妻と小学生の子どもが2人いる。区外在住。
法律の専門家	渋谷区から派遣され、今回の話し合いに法律の専門家というかたちで参加しているが、あくまで助言者という立場であり、具体的なルールの内容決定には関与できない。

<この公園が位置する笹幡地区全体の住民構成>

区分	笹幡地区全体の割合	全国平均
65歳以上	20.4%	26.0%
15歳～65歳	62.2%	61.2%
14歳以下	17.4%	12.8%

② 解決策を考えよう！

①で確認した状況や要望、立場等をもとに、ロールプレイングで20年前に作られた公園利用ルールに代わる、より良い公園のルールを5つの箇条書きで作ってみよう。そまた、最終的なルールの決め方も考えよう。

<笹幡ひまわり公園の新ルール案を考える際に、①予想される課題や対立、②自分の立場から大切にしなければならないことや、盛り込みたいルール案>

① 予想される課題や対立
② 自分の立場：()さん(自分の立場から大切にしなければならないことや、盛り込みたいルール案)

現代社会②

<笹幡ひまわり公園の新ルール案>

	内容
①	
②	
③	
④	
⑤	

<笹幡ひまわり公園の新ルールの最終的な決め方>：() ←下の A～D の中から選ぶこと。

記号	決定の方法
A	最終的な決定は笹幡地区全員が集まる集会を開催し、全員の意見が一致するまで話し合う。
B	最終的な決定は笹幡地区全員が集まる集会を開催し、多数決で決める。
C	案だけでなく、決定自体も町内会による関係者のみで行う。
D	第三者が決める（区長、区議会、法律の専門家、くじ、じゃんけんなど）。

③他のグループの解決策を聞こう！

他の班の解決策を聞いて、それぞれの解決策の長所や短所を考えよう。

班名	最終的な決め方	メモ（長所や短所をメモしよう）
班	(A・B・C・D)	

【ルールづくりの単元の学習が終了した際に行ったアンケート結果（記述部分）】

※生徒が Forms に入力した原文のままです。誤字・脱字がある点はご了承ください。

● 3つ目の質問である、『今回のような「生徒主体の活動型授業」についてどう思いますか。』という問いに対して1～4の評価をつけてもらいましたが、そう答えた理由を教えてください。

- ・新鮮でとても楽しかったです。
- ・話し合い宇宙は楽しかったけど理解するのが難しかったので二度とではないけどあんまりやりたかない感じ
- ・話し合いによって、単元の理解が深められたから。
- ・なかなか会う機会のない人達の話聞きとて面白いと思ったからです
- ・自分たちで意見を出し合って物事を考えるのはすごく大切だと思うし、互いに意見を出すことによって長所短所を見つけて新たな発見につながると思う。
- ・班の人やいろいろな人と意見を交えて結果を作り出すのが楽しかったから。
- ・みんなで意見を出し合ったり自分の意見を言えて楽しい授業だった。
- ・これからも生徒だけで話し合う機会が多くなると思うのでそういった場面で今回の授業を生かしたいしまたやることによって新しい力が身につくとおもったから
- ・みんなで討論するのが楽しかったし、色々な意見が出て理解が深まったから、またやりたいと思った。
- ・分かりやすい
- ・楽しかったから
- ・お互いの意見を言い合える場もあり、限られた時間だとしても自分たちのスピードで学びを進めることができるから。先生との授業も理解を深めたり集中して受けられるけど、生徒主体だと友達同士でもあるので話しやすいところが多い
- ・いろいろな考え方を知ること、将来役に立つから
- ・自分たちで考える力が身につくし、その意見をみんなで共有するのが楽しかったから
- ・最初の方は難しそうだなと思っていたが、やってみると、とても楽しかったため
- ・生徒主体的な授業は思ったより楽しかったから
- ・自分たちでルールを考え、議論しあう事で意見をより良いものにして行けることがとても楽しかったから
- ・クラスでルールとは何かについて意見を出し合うことでお互いの考えを知ることが出来るから
- ・生徒主体の授業だと、みんなが意見を発しやすく話し合いがスムーズに進むと思ったから。
- ・実際に自分たちで話し合うほう授業の方話し合いでの自分の役割を果たさないといけなくなるので興味がわく
- ・生徒主体で話し合うと自分が考えもしなかったことなどが聞けて確かにと納得することが何個もありました。それが楽しくて、面白かったし、これから何かを考えるときに今までより多くの考えが出てきそうだなと思いました。
- ・班の人やクラスの人と意見を出し合うことで、新しい意見を取り入れることができ、問題を多方面で考えていくことが出来るから。
- ・自分たちがしたいことを生徒のみで実行する力が身に就くと思うから。
- ・課題に対して自分の意見を自由に主張したり、他人の意見に触れて考えを深めたりできるから。人によってさまざまな答えがあって、聞くのも面白い。
- ・面白かったし楽しかったから
- ・生徒主体で動くことで、色々な意見を取り入れることができるし、とても面白かった
- ・みんなで話し合っ楽しく話し合ったり意見をまとめたりすることができたから
- ・結構面白いと思った。
- ・とても楽しかったから
- ・いままでに似たようなのがあったけど専門家の方たちが来てくださってやるのは初めてだったから
- ・自分たちで考えてみんなで意見を出し合う授業が楽しかったから。

- ・皆の意見を聞くことができ、多方面から考えることができた。そして、意欲的に参加することができ楽しかった。
- ・先生がずっと話さないから眠くならないし指摘するのが楽しいから。
- ・単なる話し合いではないので、みんなの意見がより詳しく聞けるしそれに対しての意見も言いやすいと感じたからです。
- ・生徒主体だと生徒自身も楽しみつつ学べるから。
- ・たくさんの意見が出てきたから
- ・みんなで協力してルールを考えるのが楽しかったから
- ・先生の話聞くだけだと眠くなってしまうけどこうやって活動すると眠くならないし、自分で体験することで頭に入りやすい気がするからです。
- ・自主的に活動することはいいことだと思ったから
- ・みんなで話し合い意見を言い合うととても理解しやすく皆で納得しながらできるから。楽しく学習出来て他の人の意見を参考にしたりして新しい見を生み出すことができたから。より深く考えさせられた。
- ・とても楽しかった。
- ・みんなで話し合って少し仲良くなれた気がするから。
- ・話し合うのが楽しかった。"
- ・たくさんの意見が知り、新たな発見ができること、ディスカッションをして友達と交流をとることがおもしろかったから
- ・先生から教わるよりも自分たちで考えたほうが覚えやすく、身につけやすいと思ったからです。
- ・実際に意見を伝えあったりすることで理解が深まり、記憶にも残ると思うから
- ・生徒中心に授業内で活動することで、委員会活動などにも生徒中心に動くことが出来るようになってくるから。
- ・それぞれの班の意見があって面白いし、その意見に対して理由などもあるから聞いていてとても楽しいです。
- ・ジグソー式やいろんな人との交流があるおかげで自分じゃ気づけない新たな発見が生まれたりすることがあるからぜひまたやりたいと思いました。
- ・自分たちで話し合って意見を出すのは楽しい。
- ・違う人の立場になって考えたり,グループでの話し合いはとても良くて、分からない所がわかるようになった。
- ・役を決めてその人になりきって班で話し合いしてみんなで意見をまとめることに達成感や協力することができいいと思ったから。
- ・誰かに指図されたり、決められたことをそのまま実行するのではなく、自分で考えて発言したりするこの授業はとても有益だったと思います。学校の授業の大半は教科書通りに写したり、発言（丸読み）していることが多いので、考えさせられるいい機会でした。今後も、このような授業が増えると、いい学習になると思います。
- ・生徒が主体で授業をするのは大切だと思うから。
- ・ちゃんと一人一人の意見が反映されたりするから
- ・主体性が求められている中、自分から動くことが苦手な私でも普段の授業で中々発言などができなくても自分から発言などができたから
- ・友達と自分たちの意見を言いやって効率や公正など、いろいろな面から考えてやることはとても楽しかったし。あらあめて身近にあるものについて考えることは難しく、自分にはない考えを友達が出してくれるから、面白いし、ためになると思うから。
- ・友達と協力して授業をすることで積極的に授業に取り組める。

●6つ目の質問である、『今回のような、「専門家を招いた授業形式（ワークショップ）」についてどう思いますか。』という問いに対して1～4の評価をつけてもらいましたが、そう答えた理由を教えてください。

- ・調べてもよくわからないところを専門家の方に教えてもらえる機会は早々がないので、とても有意義でした。
- ・緊張したけどなかなか聞いて知識が付く気がしたから
- ・専門家からのアドバイスがとても参考になったからです。
- ・実際どうなのかなど専門の人達からの口からきくととても説得力があり、良いと思いました。
- ・自分たちより知識のある人に新しいものを学ぶことによって、新しい知識を得ることができ、物事の考え方なども変わると思う。
- ・自分の知らない職業の方の話聞けるのは面白く、興味深いから。

- ・専門家の意見を聴くことができたから
- ・専門家さんの意見を参考などしたいから
- ・専門家のお話がとてもためになるものだったから
- ・その職業について知らなかった事や意外なことが学べるから
- ・僕たちが「考えたルールに対して意見を述べてくれたから」
- ・質問を正確に答えてくれるから
- ・教科書や資料集だけではなく、その分野に特化した方からの話が聞けるので、より専門的な詳しいことが聞けるから。
- ・普段専門家の方々とお話する機会が全くないのでとても良い経験になるから
- ・ネットで調べたりするよりも専門家の方に直接聞いた方が分かりやすいし、実際に体験した話をしてもらえるから
- ・とても分かりやすく面白かったから
- ・専門家の意見や考えや知識が聞けるから
- ・専門家の視点で講評してもらうことで自分たちのルール案について見直し、よりよいものに改善することが出来たから
- ・専門家の人に解説してもらう事で細かいところまで深く知ることが出来るから
- ・自分が知らないことをなんでも答えてくれて知識が増えて公民の授業をしていく上で理解しやすい場面が増えてくると思ったから。
- ・話し合いが活発にできたので楽しかった
- ・普段あまり聞くことのできない話を実際に職業をしている方たちから学べるのは、とても貴重で楽しい体験になりました。質問も自分たちでできるので気になったことが直聞けるのですごくためになりました。自分が気になっていなかったことでもほかの人が質問することでより詳しく知ることが出来たりして楽しかったです。
- ・普段は聞けないことなどが聞けて、その職業などに興味を持ったから。
- ・僕たちが知らない専門的なことを教えてもらい、手助けになるから。
- ・自分達の意見が専門的に見て正しいのかどうかははっきりするし、普段あまり深く考えないようなことを学ぶことができるから。
- ・面白かったし楽しかったから
- ・いつもだったら聞けない話を聞くことができて、「本当はこうなっていたんだ」「本当はこんなことしないんだ」みたいな新しい発見ができた
- ・よいまとめ方を教えてくれたり、アドバイスなどもしてくれてめっちゃよかった
- ・専門家からの意見が面白かった
- ・とてもありがたい話を聞くことができたから。
- ・初めてだったから
- ・その専門で働いている大人の意見を聞いて今まで知らなかったことや気づいていなかった面から物事を見ることができたから。
- ・その人にしかわからないことが聞けてよかったです。
- ・専門家が話してくれると分かりやすいから。
- ・専門家の方の意見を聞いた方が自分たちで解決に向かうより簡単な方法を提案してくれたり、その意見に対してのアドバイスをもらえるから。
- ・専門家のお話のどが聞けるから
- ・あまり会える人ではない人に会うことができて、たくさん意見を知ることができたから。
- ・やっぱり弁護士さんや検事、裁判官の人はすごかったから”
- ・専門家が一番詳しいし、実際の様子を分かっているから、詳しく教えてくれるからです。
- ・なかなか聞くことができない、私達が疑問に思ったことを知れる機会となったから
- ・貴重な機会がとても良い経験になったから。また、今後のことについて知れて良かった。
- ・知らなかったことが分かるようになっていろいろなことが知れるから。

- ・とても有意義な時間でした
- ・発見したこと・共感したことがたくさんあって僕の思っていたよりも楽しかったです。
- ・クラス全体でいい話し合いができた
- ・いつもより楽しく、話し合いをすることで、たくさんの意見が聞けて納得することが増えました。自分たちで話し合ったほうがいつもより頭に残りやすかったです。
- ・クラス全体で意見交換をすることで自分の考えが深まったり、きまりがなぜあるのかをしっかりと考えていくことができました。
- ・みんなの意見を聞く大切さであったり、効率・公正の考え方を学ぶことができ、これからの話し合い活動のヒントとなる貴重な時間だった。
- ・ルールは明確な方がいいときもあれば、細かすぎるといけない（効果が薄い）ときもあることを知った。
- ・役になりきってとても楽しくできた！
- ・公正、効率を考えながらみんなで意見や発表をしあいルールを作ることはとても楽しかったです、これを友達と喧嘩したときや、どっちがいいか選ぶときは今回学んだことを生かしてみようと思います。
自分と対立する相手の意見もしっかり聞いて、話し合っで決めるのは大変だしなかなか公平に決めることは難しかったけど最後はみんなが納得のいく議論ができた 改善点は役割を忘れてしまったからしっかりする
- ・面白い題材だと思った。
- ・話し合いがすごく楽しかった。
- ・すごく楽しかったです。あと、初めて弁護士バッチをみてすごかったです
- ・ほとんど制限がなく自由に話し合いができて楽しかった。決まりの大切さを知りつつ話し合いの大切さなども学べてまたやりたいと思った。
- ・皆の良い意見が集まったおかげで、個人的には良いルールができた気がした。
- ・ルールが多すぎても楽しくないしルールが全くなくても安全に遊べないからルールって難しいんだなと思った。
- ・専門家の方の意見やアドバイスも聞けたし、みんなの意見（ほかの班の意見）も聞けて解決策やルール作りをクラス全体でできたのですごく楽しかったです！
- ・自分たちでルールなどを作ってみて、作るのはすごく大変だなと思いました。またこういう機会があれば、積極的に発言していきたいです。
- ・ルールを作ることは難しいことだと思った。みんなが公平になるようにルールを作りたいと思った。また、ルールを作るときは、効率と公正を意識して作っていきたい
- ・班の皆で話し合うのが楽しかったです。クラスの皆で議論するのも人によって色々な意見があってよかったです。
- ・決まりは簡単に決めることが出来ず、色々な立場にたって考えなければいけないものである。
- ・グループでそれぞれの意見を出し合いながら難しい問題を楽しく考えることができたのでとても良かったなと思いました。いつもはルールを守る側で考えたこともなかったけれどルールを作る意味やつくる難しさを知れて良い経験になったなと思いました。
- ・もうちょっと決まりを詳しく書いたりすきに作っていたがほんとはこういう決まりはダメなんじゃないかなど適当な部分があったのでそういうところを改善したいです。
- ・ある意見が出て、それについて質問し合う時間や、さまざまな視点でものを見ていろんな人が意見を出す時間がとても楽しかった。決まりの意味や、なぜ対立が起ってしまうのか、など社会全体で起きる問題は私たちの中で起きる問題とも同じだったため、自分のことのように考えることができた。
- ・班で話し合いをしたときに、誰かの要望をかなえるためには誰かが我慢しなければならないことが多くあって、そのたびにお互いが絶対に譲らなかつたらどれだけ話しあっても決まらなくなってしまうので、どこかで自分が妥協点を見つけられるように意識して過ごしたいと思いました。
- ・色々な立場の人がいてその人によって考えてることも違うので難しかったです
- ・私たちが普段使うような場所のルールを様々な視点から考え、それぞれの班でこのルールが実際にあったら過ごしやすい場所になると思う意見が沢山出たので良かったなと思いました。また、ほかの班に対しての意見や質問を投げかける場面で積極的に発言していたのでさらに良かったなと思いました。
- ・ルールは大切だと改めて思いました。自分や自分以外も利用する場所や物に対してしっかりと決まり・ルールを作り、みんなで守ることが大切だしルールを守って遊ぶことによって公園以外の場所でもその場所のルールは守ろうという気持ちにも変化するし良い力がつくと思った。
- ・今回を通していろんな観点から一つの課題を見ることができてとてもよかった
- ・最初は難しいと思ったけれど、他の人の意見を聞くうちに自分の意見も出てきて、楽しかったです。
- ・今回は5~6人の班でやったが、次は人数を増やしたり、違う人もやってみたいと思いました。

- ・1から公園のルールを話し合っ作れていい経験だったし、ほかの授業でも話し合っ決めることは生かせそうなので、できてよかったです。ただ体育の時間はつぶさないでほしかったです。
- ・役になりきれない方とはっきり発言しない方がとてもではありませんが目立っていました。そのため、しっかりとその役になりきり、はっきりと発言してほしいと思います。
- ・とても為になるし、みんな主体的に活動をしていたので、今回の授業は良いと思いました。
- ・今回の単元で、一人一人の意見が違っから対立してしまうということを学びました。人類は対立しながら地球を発展させたのだと思いました
- ・ただルールを厳しくしたり、多くしたりするだけでは良い結果に導くことはできないなと感じました。内容を明確にすることで初めてそのルールを見た人でもわかりやすくなることがわかりました。
- ・みんなで話し合えた機械はとてもよかったですし、いい意見が出たと思います。もっといろんな面から見たら改善点も見つかると思いますが、みんなと協力してできたのでよかったです。
- ・様々な意見もでて対立することがありそれをどのように解決するか考えながら話し合うのは難しかったけれど公正・平等を考えて最終的にいいルールができたと思った。またルールはみんなが気持ちよく暮らすためのものということも改めて考えることができた